

令和5年度大原市民センター運営協議会

日 時 令和6年3月14日（木）午前10時00分～
場 所 大原市民センター（老福 大会議室）

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 議長選出

4 議 題

(1) 令和5年度大原市民センター事業の活動状況について

【資料No.1、No.2、No.3】

(2) 令和6年度大原市民センター運営方針及び事業計画について

【資料No.4】

(3) 施設転用に係る部屋名称等の変更について

【資料No.5】

5 その他

6 閉 会

令和5年度

大原市民センター運営協議会委員

No.	所属団体	役職	氏名	備考
1			熊谷幸次	
2			金野恒男	
3			千葉満	
4			千葉邦弘	議長
5			伊東研二	会議欠席

大原市民センター職員

No.	職名	氏名	備考
1	所長	熊谷淳	R5.4.1
2	主任主事	菅原安彦	R4.4.1

令和5年度大原市民センター事業の活動状況について

教育行政の目標

「学びの風土を礎に 心豊かにたくましく 郷土の誇りを未来につなぐ 一関の人づくり」

社会教育行政の目標

「ともに学び、まちとひとをつくる社会教育を推進」

市民センターの目標

「心豊かな人生と文化の香りする住みよい地域づくり」

1. 基本方針

一関市教育振興基本計画後期事業計画（令和3年度～令和7年度）及び令和5年度一関市教育委員会教育行政方針を踏まえ、大原市民センターが一人ひとりの多様で個性のある自己実現を支援するため、生涯の各時期において主体的に学習できるよう、より質の高い学習機会を創出するとともに、地域課題の解決と地域の教育力向上を目指し、学校、家庭、地域が連携した学びと地域づくりの推進により、地域の活力を創造していく。

2. 社会教育現代的課題共通テーマ

「情報メディアとの上手な付き合い方」

3. 事業実績

(1) 生涯学習の推進 【SDGs目標：4, 17】

●推進体制の充実



事業名	ねらい	対象	時期	内容
市民センター運営協議会	市民センターの運営、事業に適切、効果的に反映させる。	市民センター運営協議会委員	3月14日	・市民センターにおける各種事業の企画・実施について協議
学級及び講座開催調整会議	歴史専門講座、市民センター各種事業等の内容検討と調整を図る。	学識経験者	随時	・情報交換と事業調整
大原自治公民館等連合会研修会	自治会等の運営や活動の情報交換と地域づくりを研修する。	自治会長	11月22日	・視察研修（花巻市） ・18名参加
大原地区新年交賀会	年頭に集い、抱負や地域振興について情報交換と交流親睦を通じて一体感の醸成を図る。	大原地区	1月6日	・各種団体及び個人 150名参加

● 学習の普及奨励

○ 学習情報の提供

事業名	ねらい	対象	時期	内容
市民センターだより 砂鉄川の発行	市民センター事業の周知と情報提供等により地域の活性化を図る。	全戸	毎月	・講座、行事等の情報提供及び成果の報告や各種団体の情報提供等
学級講座・事業の周知等	各種行事等を周知することで日程調整等を円滑にし、生涯学習活動の普及奨励を行う。	全戸	随時	・年間の生涯学習情報を市民センターだよりの活用等により周知する。

(2) 社会教育の推進 [SDGs目標：4, 11]

● 推進体制の充実

○ 組織の連携強化



事業名	ねらい	対象	時期	内容
市民センター所長会議	各市民センター所長による連絡会議を開催し、市民センターの運営及び事業計画について協議、検討する。	・大東地域内市民センター所長 ・地域振興課担当職員	随時	・事業運営全般についての意見交換
市民センター担当職員会議	大東地域内の市民センター職員による連絡調整会議を開催する。市民センター事業等について協議検討する。	各市民センター職員	随時	支所地域振興課の担当、市民センターの担当職員によるセンター事業等の連絡調整

● 社会教育の充実

○ 地域の特性を生かした社会教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
教育振興運動	関係機関団体と連携し、地域ぐるみで青少年の健全育成を図る。	地区	随時	・世代間交流事業共催 ・家庭教育学級等
室蓬カレッジ	大東地域内の各市民センターが共通認識を持ち、その地域の特性を活かした事業を展開する。	一般成人	6～9月 各5回	・歴史専門講座（大原） ・郷土史講座（猿沢） ・現代文学講座（渋民）
協働のまちづくり	大原地区の特色を生かしたまちづくりの推進を図る。	地区	年間	・地域協働体が主体となり多くの地区住民が参加するまちづくりについての支援 ・関係課及び市民活動センターの助言を受けながら支援を行った。

● 生涯の各時期における社会教育の充実

○ 少年教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
学びの土曜塾 サマーキャンプ	学校教育だけではできない地域社会との関わりや実体験を通し、自学自習や生涯学習の基本的態度を身につけさせる。	大東地域内 小学校児童	夏休み 冬休み	・夏休み 7/27 36名（うち大原6名） ・冬休み 12/26 24名（うち大原5名） ・キャンプ 8/3～4 33名（大原15名） 県立野外活動センター（陸前高田市）

○ 青少年の健全育成

事業名	ねらい	対象	時期	内容
大原だるま祭り開催 の支援	若者の手作りによる伝統行事を継承し、社会の一員としての意識向上と郷土愛を育成する。	青少年	8月15日	・大原だるま祭り実行委員会 大だるま御輿及び小だるま御輿の製作、祭りの実施主体
大原水かけ祭り開催 の支援	伝統行事の水かけ祭りを彩る「太鼓・山車・御輿」の練習を重ね、当日の祭りを盛り立てるとともに郷土愛の醸成を図る。	小・中学生	2月11日	獅山清流囃子山車（大原小）、出陣太鼓山車（大東中）、御神輿立志若衆（大東中）

○ 成人教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
「室蓬カレッジ」 歴史専門講座	歴史専門講座を開設し、郷土の歴史文化の理解を深め、地域のよさを再発見する。	一般成人	6/22, 7/20, 8/24, 9/7, 9/21 (全5回)	・講演会及び移動研修 ・延べ120名参加
ウォーキング講座	ウォーキングで健康と体力の維持を図る。	一般成人	5/24, 6/14, 7/12, 8/23, 9/13, 10/11 (全6回)	・地区内実施（3回） ・地区外実施（3回） ・軽スポーツ（1回） ・延べ79名参加
軽体操教室	軽体操で健康と体力の維持を図る。	一般成人	6月7日	・ポールウォーキング 教室（講師； 10名参加）
ニュースポーツ講 座	ニュースポーツで健康と体力の維持を図る。	一般成人	随時	実施なし
女性講座	女性達がいきいきと活動するきっかけを作る。	一般成人	随時	実施なし
健康講演会	日常生活を振り返り健康で安心な毎日を過ごす。	一般成人	随時	実施なし

その他	学習ニーズを把握したうえで協議検討し、適宜各種講座を開設する。	一般成人	5月	・エビネ・山野草展の開催支援。(5/13～14)
-----	---------------------------------	------	----	--------------------------

○ 高齢者教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
こはぎ学級	高齢者が毎日を楽しく生き生きと暮らすため、健康管理等、様々の学びと語らいや相互理解を深める。 ※昭和48年創設	会員	毎月	・文学及び趣味講座 ・音楽療法(歌唱) ・移動研修 ・軽スポーツ

● 社会教育関係団体の育成

○ 自主的団体活動の育成支援、学習の場の提供、団体活動研修会の開催

事業名	ねらい	対象	時期	内容
各種団体の育成支援	自主活動への助言や自立を促進する。	各種団体	年間	・学習活動の場の提供 ・団体の自立支援 ・活動環境の整備
社会教育関係団体登録制度	市民センターの利用拡大と社会教育団体の学習活動を支援する。	各種団体	随時	・令和3～5年度社会教育関係登録団体 20団体 ※現在、更新手続き中

● 社会教育施設の整備

○ 施設の維持管理と整備

事業名	ねらい	対象	時期	内容
施設の維持管理と整備	老朽化している施設の維持修繕により施設の長期活用を図る。 ・大原市民センター(関連施設) ・大東老人福祉センター(転用) ・大東勤労者体育センター ・大原体育館 ・春日グラウンド ・春日公園テニスコート ・内野体育館	施設全般	年間	昭和54年度に移築後43年を経過した施設であり、補修及び改修を要する箇所が散見される。適時適切な維持管理により、安全で快適な施設の維持を図る。 市が行う公共施設等総合管理計画に基づき、施設保有の見直しに係る協議を行いながら整備する。



(3) 家庭教育の振興 [SDGs目標: 4, 11]

● 子育て意識を高める学習機会の提供充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
家庭教育学級 (保育園対象)	家庭教育の重要性を理解し、子どもの成長段階に応じた親の望ましいあり方を学ぶ。	保育園、園児とその保護者等	全2回 6月17日 1月20日	・講演会等の開催（保育園及び同保護者会との連携事業） サッカー教室（3・4・5歳児親子）68名参加 親子レク（2歳児以下親子）20名参加
家庭教育学級 (小学校対象)	保護者や教員が地域活動などの実践者の講話を聴き、家庭・学校の役割を認識し、児童生徒の健全な育成に向ける。	小学校児童 保護者、教員 地域住民等	2月22日	・一関のもち食文化を学ぼう（大原小学校及び同PTAとの連携事業） 200名参加



(4) 芸術文化の振興 [SDGs目標：4, 11]

● 芸術文化事業の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
大原地区文化祭	創作活動の成果の発表と社会教育・生涯学習活動等の普及推進を図る。	地区	11月4～5日	・地区住民の創作作品の展示等
芸術文化ロビー展	地元を中心に活動を行っている団体・個人の作品を、大原市民センターロビー等などにおいて開催、広く住民に観賞していただく。	地域住民	随時	・写真、絵画、手芸、書道、絵手紙等 ・[redacted]書展の開催支援（5/19～26）
大東芸術文化協会大原支部「芸能発表会」	地域の伝統芸能や舞踊等を中心に、日頃の活動を発表する。	一般成人	6月25日	・芸能チャリティー発表会（市後援事業）



(5) スポーツ・レクリエーションの推進 [SDGs目標：3, 11]

● 生涯スポーツ推進体制の確立

○ スポーツ活動推進体制の整備充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
大原体育協会活動の支援	大原体育協会の各種行事、活動を支援する。	大原体育協会	年間	・総会及び役員会 ・スポーツフェスティバル（7/2, 9） ・自治会対抗野球大会（8/13） ・自治会対抗壮年ソフトボール大会（8/20） ・地区民大運動会

				(9/10) ・混合ソフトバレーボール大会 (11/12) ・大東ママさん・パパさんバレーボール大会 (10/8)
各種スポーツ団体、サークルの活動の支援	ゲートボール、グラウンドゴルフ、ヨガ、ビリヤード、卓球、バドミントン、テニス、太極拳、スポーツウエルネス吹矢、小学校スポーツ少年団、中学校スポーツクラブ、その他	一般成人 青少年	年 間	・必要に応じて、団体育成及び活動の支援を行う。
一関市長杯シルバービリヤード大会	ビリヤードを通し、生涯スポーツ振興のため広域的な親睦を図りながら地域活性化及び健康体づくりを推進する。	一般成人	9月20日	・大東ビリヤード同好会主催（市共催事業） ・県内50名参加

参考資料

持続可能な開発目標 (SDGs)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



市民センター・老人福祉センター-年度別利用状況-覧(人数・件数・日数)

令和6年2月末日現在

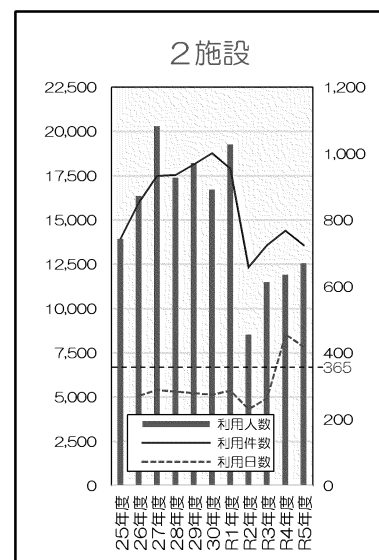
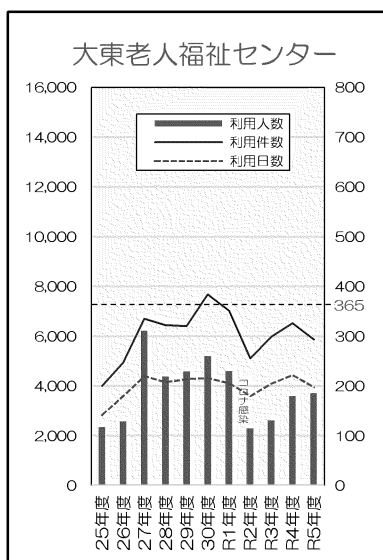
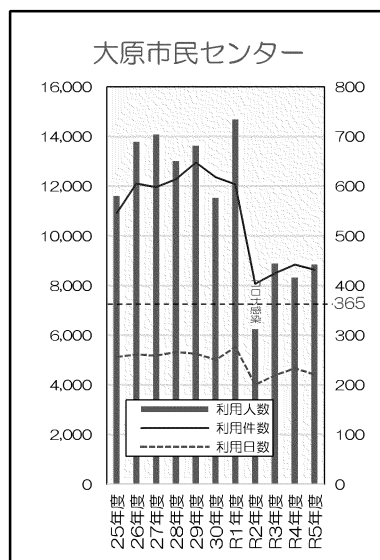
施設名	項目	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
大原市民センター	利用人数	0	0	0	0	0	0	15,317	15,342
	利用件数	0	0	0	0	0	0	773	772
	利用日数	0	0	0	0	0	0	0	0
老人福祉センター	利用人数	3,114	3,883	2,498	2,523	3,503	3,573	5,012	4,928
	利用件数	0	0	0	0	0	0	0	311
	利用日数	0	0	0	0	0	0	268	311
合計	利用人数	3,114	3,883	2,498	2,523	3,503	3,573	20,329	20,270
	利用件数	0	0	0	0	0	0	773	1,083
	利用日数	0	0	0	0	0	0	268	311

東日本大震災

施設名	項目	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
大原市民センター	利用人数	22,922	20,493	19,039	13,397	10,470	11,602	13,778	14,073
	利用件数	1,124	1,055	1,055	796	485	546	605	598
	利用日数	0	0	0	0	0	257	262	259
老人福祉センター	利用人数	4,256	4,149	3,398	3,318	2,143	2,336	2,568	6,212
	利用件数	549	492	467	566	211	200	247	335
	利用日数	356	287	254	298	147	142	180	220
合計	利用人数	27,178	24,642	22,437	16,715	12,613	13,938	16,346	20,285
	利用件数	1,673	1,547	1,522	1,362	696	746	852	933
	利用日数	356	287	254	298	147	399	442	479

コロナ感染

施設名	項目	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度	3年度	4年度	5年度
大原市民センター	利用人数	13,008	13,628	11,528	14,675	6,242	8,882	8,323	8,840
	利用件数	614	648	618	604	404	425	442	432
	利用日数	267	263	251	277	201	220	234	221
老人福祉センター	利用人数	4,376	4,582	5,190	4,585	2,286	2,606	3,588	3,709
	利用件数	322	320	384	351	255	299	326	293
	利用日数	208	214	216	206	180	205	222	198
合計	利用人数	17,384	18,210	16,718	19,260	8,528	11,488	11,911	12,549
	利用件数	936	968	1,002	955	659	724	768	725
	利用日数	475	477	467	483	381	425	456	419

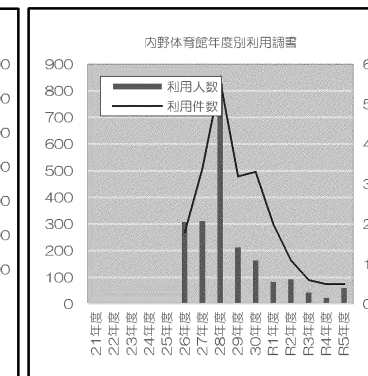
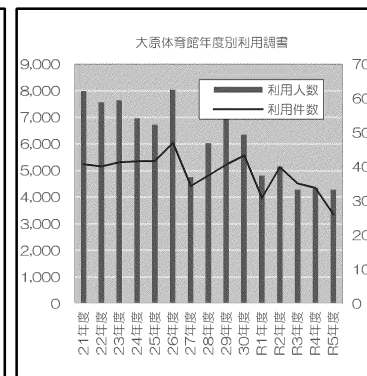
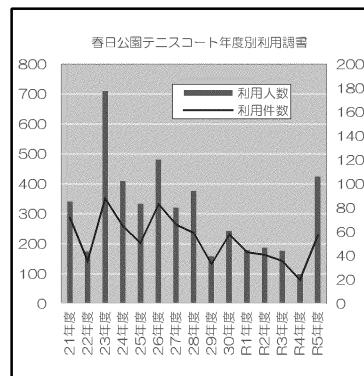
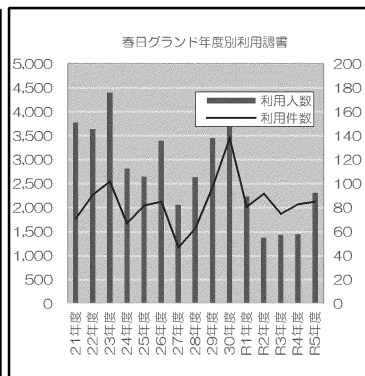
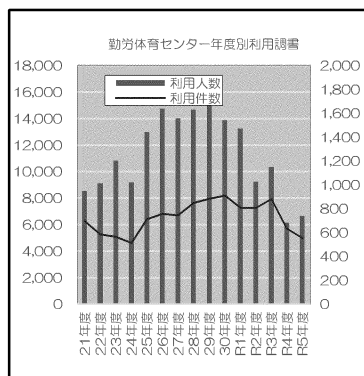


社会体育施設年度別利用状況一覧（利用人数・利用件数・利用日数）

令和2年度の利用者減はコロナウィルス感染症拡大のため

令和6年2月末日現在

施設名	項目	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
勤労者体育センター	利用人数	8,529	9,108	10,834	9,207	12,976	14,743	14,015	14,684	15,628	13,888	13,267	9,253	10,335	6,157	6,642	
	利用件数	696	585	566	515	713	756	745	849	884	910	809	805	881	634	553	
	利用日数	338	316	310	319	334	336	335	344	348	347	346	325	353	275	270	
春日グラウンド	利用人数	3,774	3,635	4,396	2,818	2,653	3,399	2,062	2,636	3,448	4,420	2,236	1,378	1,433	1,448	2,311	
	利用件数	71	91	102	67	82	85	47	63	97	138	81	92	75	83	85	
	利用日数	69	86	94	60	73	77	42	60	94	117	77	80	70	74	81	
春日公園テニスコート	利用人数	342	174	710	410	334	481	321	376	158	243	179	187	176	99	425	
	利用件数	72	36	88	65	51	83	66	59	33	58	43	41	36	20	57	
	利用日数	66	32	70	61	47	55	53	57	33	51	37	27	25	20	49	
大原体育館	利用人数	7,993	7,568	7,642	6,962	6,720	8,036	4,761	6,028	7,033	6,358	4,818	5,147	4,272	4,352	4,273	
	利用件数	408	401	414	416	417	471	344	375	407	433	310	399	351	339	261	
	利用日数	314	311	312	283	295	296	224	244	256	271	197	237	229	217	178	
内野体育館	利用人数						307	311	828	213	164	82	93	44	23	60	
	利用件数	平成26年度10月より使用開始						18	34	56	32	33	20	11	6	5	5
	利用日数							18	31	55	30	31	19	10	6	5	5
合計	利用人数	20,638	20,485	23,582	19,397	22,683	26,966	21,470	24,552	26,480	25,073	20,582	16,058	16,260	12,079	13,711	
	利用件数	1,247	1,113	1,170	1,063	1,263	1,413	1,236	1,402	1,453	1,572	1,263	1,348	1,349	1,081	961	
	利用日数	787	745	786	723	749	782	685	760	761	817	676	679	683	591	583	



令和6年度大原市民センター運営方針及び事業計画

教育行政の目標

「学びの風土を礎に 心豊かにたくましく 郷土の誇りを未来につなぐ 一関の人づくり」

社会教育行政の目標

「ともに学び、まちとひとをつくる社会教育を推進」

市民センターの目標

「心豊かな人生と文化の香りする住みよい地域づくり」

1. 基本方針

一関市教育振興基本計画後期事業計画（令和3年度～令和7年度）及び令和6年度一関市教育委員会教育行政方針を踏まえ、大原市民センターが一人ひとりの多様で個性のある自己実現を支援するため、生涯の各時期において主体的に学習できるよう、より質の高い学習機会を創出するとともに、地域課題の解決と地域の教育力向上を目指し、学校、家庭、地域が連携した学びと地域づくりの推進により、地域の活力を創造していく。

2. 社会教育現代的課題共通テーマ

男女共同参画の推進についてのテーマを設定する。

3. 事業計画

(1) 生涯学習の推進 【SDGs目標：4, 17】

●推進体制の充実



事業名	ねらい	対象	時期	内容
市民センター運営協議会	市民センターの運営、事業に適切、効果的に反映させる。	市民センター運営協議会委員	年2回程度	・市民センターにおける各種事業の企画・実施について協議
学級及び講座開催調整会議	歴史専門講座、市民センター各種事業等の内容検討と調整を図る。	学識経験者	随時	・情報交換と事業調整
大原自治公民館等連合会研修会	自治会等の運営や活動の情報交換と地域づくりを研修する。	自治会長	未定	・研修会等の開催
大原地区新年交賀会	年頭に集い、抱負や地域振興について情報交換と交流親睦を通じて一体感の醸成を図る。	大原地区	1月初旬	・交賀会の開催

● 学習の普及奨励

○ 学習情報の提供

事業名	ねらい	対象	時期	内容
市民センターだより 砂鉄川の発行	市民センター事業の周知と情報提供等により地域の活性化を図る。	全戸	毎月	・講座、行事等の情報提供及び成果の報告や各種団体の情報提供等
学級講座・事業の周知等	各種行事等を周知することで日程調整等を円滑にし、生涯学習活動の普及奨励を行う。	全戸	随時	・年間の生涯学習情報を市民センターだよりの活用等



(2) 社会教育の推進 [SDGs目標：4, 11]

● 推進体制の充実

○ 組織の連携強化

事業名	ねらい	対象	時期	内容
市民センター所長会議	各市民センター所長による連絡会議を開催し、市民センターの運営及び事業計画について協議、検討する。	市民センター関係職員等	随時	・事業運営全般についての意見交換
市民センター担当職員会議	大東地域内の市民センター職員による連絡調整会議を開催する。市民センター事業等について協議検討する。	各市民センター関係職員等	随時	支所地域振興課の担当、市民センターの担当職員によるセンター事業等の連絡調整

● 社会教育の充実

○ 地域の特性を生かした社会教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
教育振興運動	関係機関団体と連携し、地域ぐるみで青少年の健全育成を図る。	地区	随時	・世代間交流事業共催 ・家庭教育学級等
室蓬カレッジ	大東地域内の各市民センターが共通認識を持ち、その地域の特性を活かした事業を展開する。	一般成人	6～9月 各5回 程度	・歴史専門講座（大原） ・郷土史講座（猿沢） ・現代文学講座（渋民）
協働のまちづくり	大原地区の特色を生かしたまちづくりの推進を図る。	地区	年間	・地域協働体が主体となり多くの地区住民が参加するまちづくりについての支援 ・関係課及び市民活動センターとの連携

● 生涯の各時期における社会教育の充実

○ 少年教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
-----	-----	----	----	----

学びの土曜塾 サマーキャンプ	学校教育だけではできない地域社会との関わりや実体験を通し、自学自習や生涯学習の基本的態度を身につけさせる。	大東地域内 小学校児童	夏休み 冬休み	・学びの機会の創出 ・キャンプ（県立野外活動センター）
-------------------	---	----------------	------------	--------------------------------

○ 青少年の健全育成

事業名	ねらい	対象	時期	内容
大原だるま祭り開催の支援	若者の手作りによる伝統行事を継承し、社会の一員としての意識向上と郷土愛を育成する。	青少年	8月15日	・大原だるま祭り実行委員会の支援 ・だるま御輿の製作、祭りの実施
大原水かけ祭り開催の支援	伝統行事の水かけ祭りを彩る「太鼓・山車・御輿」の練習を重ね、当日の祭りを盛り立てるとともに郷土愛の醸成を図る。	小・中学生	2月11日	獅山清流囃子山車（大原小）、出陣太鼓山車（大東中）、御神輿立志若衆（大東中）

○ 成人教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
「室蓬カレッジ」歴史専門講座	歴史専門講座を開設し、郷土の歴史文化の理解を深め、地域のよさを再発見する。	一般成人	6～9月 全5回程度	・講演会及び移動研修
ウォーキング講座	ウォーキングで健康と体力の維持を図る。	一般成人	全6回	・講座の開催
軽体操教室	軽体操で健康と体力の維持を図る。	一般成人	年1回	・ポールウォーキング教室
ニュースポーツ講座	ニュースポーツで健康と体力の維持を図る。	一般成人	随時	
女性講座	女性達がいきいきと活動するきっかけを作る。	一般成人	随時	
健康講演会	日常生活を振り返り健康で安心な毎日を過ごす。	一般成人	随時	
その他	学習ニーズを把握したうえで協議検討し、適宜各種講座を開設する。	一般成人	5月	・エビネ・山野草展の開催支援等

○ 高齢者教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
こはぎ学級	高齢者が毎日を楽しく生き生きと暮らすため、健康管理等、様々の学びと語らいや相互理解を深める。 ※昭和48年創設	会員	毎月	・高齢者学級（シニア女性学級）の活動支援 音楽療法（歌唱）、移動研修、軽スポーツ等

● 社会教育関係団体の育成

○ 自主的団体活動の育成支援、学習の場の提供、団体活動研修会の開催

事業名	ねらい	対象	時期	内容
-----	-----	----	----	----

各種団体の育成支援	自主活動への助言や自立を促進する。	各種団体	年 間	・学習活動の場の提供 ・団体の自立支援 ・活動環境の整備
社会教育関係団体登録制度	市民センターの利用拡大と社会教育団体の学習活動を支援する。	各種団体	随 時	・受付登録事務 ・団体登録の支援

● 社会教育施設の整備

○ 施設の維持管理と整備

事業名	ね ら い	対 象	時 期	内 容
施設の維持管理と整備	老朽化している施設の維持修繕により施設の長期活用を図る。 ※大原市民センター及び関連施設（大東勤労者体育センター、大原体育館、春日グラウンド、春日テニスコート、内野体育館）	施設全般	年 間	・市の施設整備計画等による改修及び修繕 ・安全で快適な施設維持



(3) 家庭教育の振興 【SDGs目標：4, 11】

● 子育て意識を高める学習機会の提供充実

事業名	ね ら い	対 象	時 期	内 容
家庭教育学級（保育園対象）	家庭教育の重要性を理解し、子どもの成長段階に応じた親の望ましいあり方を学ぶ。	保育園、園児とその保護者等	未 定	・講演会等の開催（保育園及び同保護者会との連携事業）
家庭教育学級（小学校対象）	保護者や教員が地域活動などの実践者の講話を聴き、家庭・学校の役割を認識し、児童生徒の健全な育成に向ける。	小学校児童 保護者、教員 地域住民等	未 定	・講演会等の開催（小学校及びPTAとの連携事業）



(4) 芸術文化の振興 【SDGs目標：4, 11】

● 芸術文化事業の充実

事業名	ね ら い	対 象	時 期	内 容
大原地区文化祭	創作活動の成果の発表と社会教育・生涯学習活動等の普及推進を図る。	地 区	11月2～3日	・地区住民の創作作品の展示等 ・地区住民の交流の場
芸術文化ロビー展	地元を中心に活動を行っている団体・個人の作品を、大原市民センターロビー等などにおいて開催、広く住民に観賞していただく。	利用者	随 時	・写真、絵画、手芸、書道、絵手紙等の展示

大東芸術文化協会大原支部「芸能発表会」	地域の伝統芸能や舞踊等を中心に、日頃の活動を発表する。	一般成人	未定	・芸能チャリティー発表会（市後援事業）
---------------------	-----------------------------	------	----	---------------------

(5) スポーツ・レクリエーションの推進〔SDGs目標：3, 11〕

- 生涯スポーツ推進体制の確立
- スポーツ活動推進体制の整備充実



事業名	ねらい	対象	時期	内容
大原体育協会活動の支援	大原体育協会の各種行事、活動を支援する。	大原体育協会	年間	・総会及び役員会 ・各種スポーツ行事の開催等
各種スポーツ団体、サークルの活動の支援	ゲートボール、グラウンドゴルフ、ヨガ、ビリヤード、卓球、バドミントン、テニス、太極拳、スポーツウエルネス吹矢、小学校スポーツ少年団、中学校スポーツクラブ、その他	一般成人 青少年	年間	・団体育成及び活動支援等
一関市長杯シルバービリヤード大会	ビリヤードを通し、生涯スポーツ振興のため広域的な親睦を図りながら地域活性化及び健康体づくりを推進する。	一般成人	未定	・大東ビリヤード同好会主催（市共催事業）

参考資料

持続可能な開発目標（SDGs）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



資料No. 5

大原市民センター部屋名称等の変更について

区分	これまでの表示	変更後の表示	摘要	使用料	冷暖房料
市民C	大会議室	大会議室		1,000	200
市民C	団体活動室	小会議室	名称変更	200	40
市民C	講座室（全面）	講座室（全部）	和室	600	120
市民C	講座室（東側）	講座室（東側）	和室	300	60
市民C	講座室（西側）	講座室（西側）	和室	300	60
市民C	児童室兼美術陶芸室	実習室	名称変更	300	60
市民C	視聴覚室	視聴覚室		500	100
市民C	調理実習室	調理室	名称変更	300	60
市民C	図書研修室	研修室	名称変更	200	40
ホール	ホール（客席数506）	大ホール（全部）	名称変更	1,800	2,200
ホール	ステージ	ステージ		900	-
ホール	準備室	準備室		300	60
ホール	エントランスホール	ホールロビー	名称変更	500	100
旧老人	大会議室	中会議室	名称変更	500	100
旧老人	娯楽室	娯楽室（和室）		400	80
旧老人	ロビー	東側ロビー	名称変更	1,000	200

大原市民センター使用記録

変更案

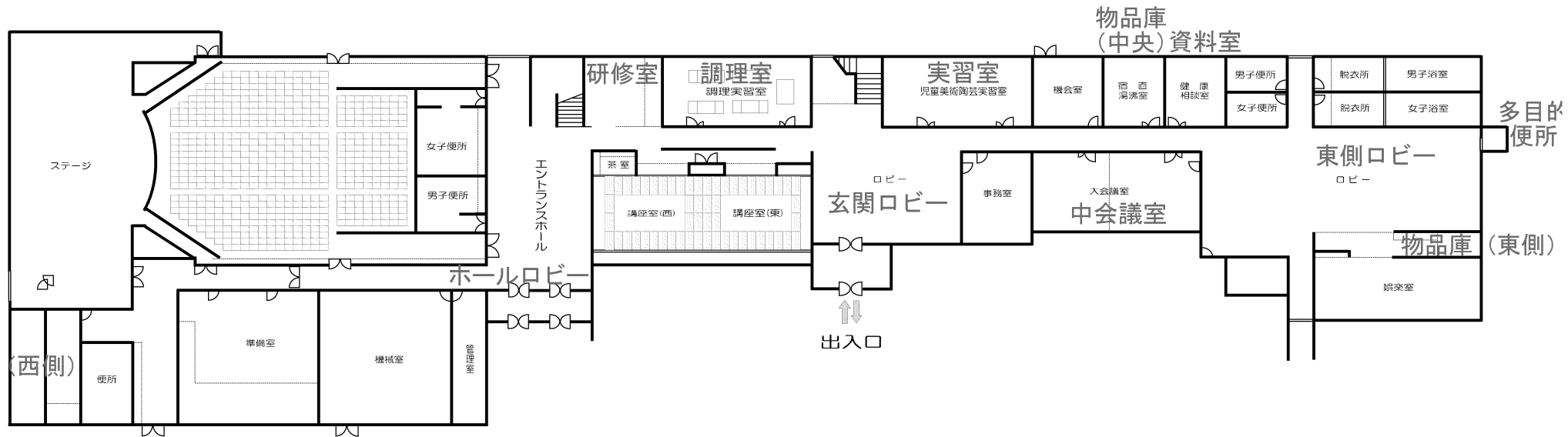
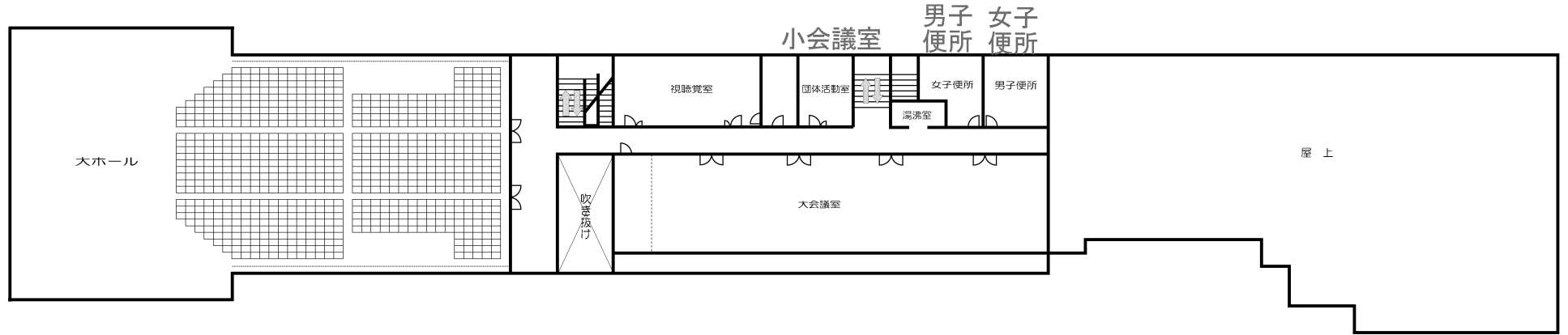
使用団体名		代表者	
使用年月日	令和	年	月 日 (曜日)
使用時間	午後	時 分	～ 午後 時 分
使用場所	大会議室(2F) 中会議室(1F) 小会議室(2F) 調理室(1F) 講座室【和室】(全部・東側・西側) 娯楽室【和室】 視聴覚室(2F) 実習室(1F) 研修室(1F) 大ホール(全部・ステージ・準備室) ロビー(ホール・玄関・東側) その他()		
使用人員	男 名 ・ 女 名 ・ 計 名 (入場者数が計測できないときは、概数でよろしいです。)		
使用内容	会議 講演会 学習会 趣味・サークル活動 その他()		
使用機器・器具	放送設備・照明設備等(マイク 本) その他()		
冷房・暖房機器	冷房 暖房(スチーム ストーブ)		

※ 使用状況調査のため、お手数をかけますがご協力願います。
 ※ 記入するところ以外は、○で囲んで下さい。

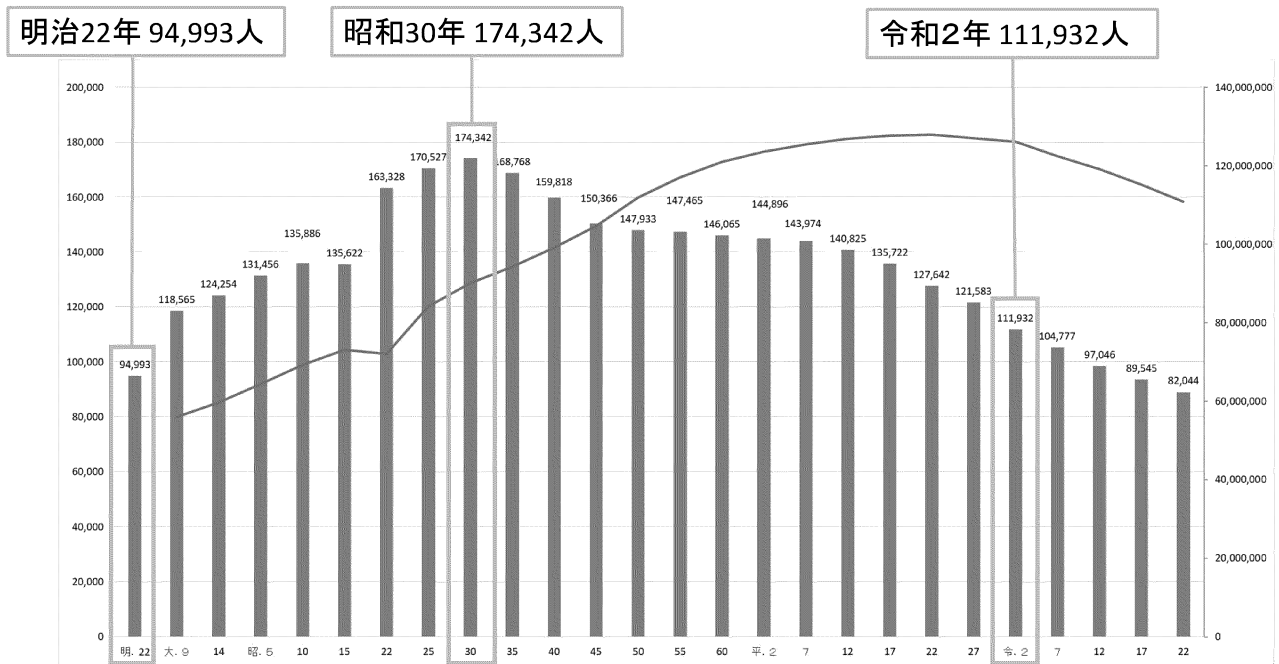
使用後に提出して下さい。

これまでの大東老人福祉センターは
 廃止（転用）となります。
 利用許可申請書及び使用記録は、
 大原市民センターと同じ様式となり
 共通のものとなります。

大原市民センター ~~老人福祉センター~~ 施設平面図



人口の推移(一関市・全国)



大東地域の人口の推移

